

専門実践教育訓練明示書

講座の名称	理学療法学科		
実施方法	① 通学 (<u>昼間</u> ・ 夜間 ・ 土日) ② 通信 スクーリング(回数 回)		
指定講座番号(15桁)	4510025	—	2320011 — 0
講座の創設年月日	専門実践教育訓練給付金対象講座の指定期間 昭和57年 4月 1日 令和8年 9月 30日まで	過去一年の講座実績	入講者数(43人) 修了者数 (35人)
訓練期間	36ヶ月	総訓練時間	3135時間
1. 教育訓練目標			
①取得目標とする資格の名称、目標レベル	<input checked="" type="checkbox"/> 業務独占資格・名称独占資格 (理学療法士) <input type="checkbox"/> 職業実践専門課程 () <input type="checkbox"/> キャリア形成促進プログラム () <input type="checkbox"/> 専門職大学院 () <input type="checkbox"/> 職業実践力育成プログラム () <input type="checkbox"/> 情報通信技術関係資格 () <input type="checkbox"/> 第四次産業革命スキル習得講座 () <input type="checkbox"/> 専門職大学、専門職短期大学、専門職学科 () 教育訓練を通じて取得を目指す上記以外の資格等 福祉住環境コーディネーター、理学療法士資格取得後にスポーツトレーナー、介護支援専門員(ケアマネージャー)を目指す		
②①に係る資格・試験等の実施機関名称	厚生労働省		
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等	本学で3年以上在籍し、卒業単位(104単位)を修得し卒業が認定されることで、国家試験受験資格が与えられ、試験に合格することで理学療法士の資格が与えられる。		
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されている業界と活用状況	医療施設、介護老人保健施設、訪問リハビリ等における理学療法士業務。理学療法士の職務は、医療施設、介護保険施設にて「身体に障害を抱えた方に対するリハビリテーションの計画と実行」が中心であるが、近年では健康管理や地域リハビリテーションが求められているため、生活習慣病の予防や健康管理・維持のための運動指導、スポーツ障害、介護予防の分野へも拡大している。		
2. 教育訓練の内容			
教科 (カリキュラム)	時間	使用教材名	
(詳細)ホームページのシラバス参照		各種テキストあり(シラバス参照)	
基礎分野(科学的思考の基盤 人間と生活)10教科	225時間		
専門基礎分野(人体構造と機能及び心身の発達)6教科	390時間		
専門基礎分野(疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進)13教科	390時間		
専門基礎分野(保健医療福祉とリハビリテーションの理念)4教科	120時間		
専門分野(理学療法管理学) 2教科	60時間		
専門分野(基礎理学療法学) 4教科	180時間		
専門分野(理学療法評価学) 3教科	180時間		
専門分野(理学療法治療学) 14教科	660時間		
専門分野(地域理学療法学) 3教科	90時間		
専門分野(臨床実習) 3教科	840時間		
3. 受講者となるための要件 (この講座を受講するために必要とされている条件など)			
①受講するに当たって必要な実務経験等	特になし		
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準	高等学校卒業、文部科学省令に基づき施行される高等学校卒業程度認定試験合格者および見込者(旧大学入学検定資格検定試験合格者を含む)		
③その他			

〔特記事項〕